

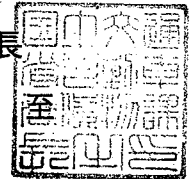


国自貨第137号
平成26年2月28日

公益社団法人全日本トラック協会
会長 星野 良三 殿

国土交通省自動車局貨物課長

加 賀



年度末における駆け込み需要等への適切な対応について

平素はトラック運送事業に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、例年年度末の時期は、輸送需要が高まる繁忙期となっておりますが、特に今年度においては、貴協会発表の「トラック運送業界の景況感」等でもあらわれているように、景気の回復基調による民間需要の拡大や、平成26年4月1日から消費税率が引き上げられることに伴ういわゆる「駆け込み需要」の影響等もあり、例年以上に輸送需要が増大するものと考えられます。国土交通省においても、取扱量の多い数社に昨年末及から今年度末までの状況をヒアリングし、輸送力の逼迫状況を確認しているところです。

特に引越については、引越希望日時や引越事業者についての利用者の関心が高く、今年度の状況に鑑みれば、利用者とのトラブルを惹起する事態も懸念されます。

このような状況を踏まえ、貴協会においても、引越分散化の呼びかけ等既に必要な情報提供等を進めている旨報告を受けているところですが、一般利用者の利便の確保に向け、引き続き、引越シーズンにおける地域ごとの混雑状況等の提供、一般利用者からの引越事業者に係る照会への対応等に万全を期していただきますようお願い申し上げます。